栞

ぼくはよく
幸せな人と思われるけど…

乗り越えたものなんて
なんにもなくて

落とした栞を見つけては
ひとり涙する弱虫さ

だけど…

あの苦しみに出会わなければ
今のぼくには出会えない

あの悲しみを受け入れなければ
今のぼくは笑っていない

きみに出会わなければ
愛することも
傷付くことも知らずにいた

誰にだって
そう思えるものがあるだろう

栞を落としたその場所は
ぼくの生きた道しるべ

涙でぼやけた道だけど

折れた心で作った栞
そっと挿した道しるべ

だけど、栞のそばには
必ず笑顔も落ちている

必ず、笑顔が落ちている

そこに気付くか
気付かないかは
今を生きる自分次第